

令和5年度 第3回上越市社会教育委員・上越市立公民館運営審議会委員会議

次 第

日 時： 令和6年2月21日(水)
午前10時～11時10分
場 所： 教育プラザ研修棟3階 大会議室
※オンライン会議と同時開催

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

- (1) 上越市の社会教育事業の「学びのグランドデザイン」について (10分)
- (2) 令和6年度 事業計画・予算案について (30分)
 - ・令和6年度 社会教育の方針 資料No.1
 - ・令和6年度 一般会計当初予算要求一覧(案) 資料No.2
 - ・令和6年度 補助金交付事業計画(案) 資料No.3
- (3) 社会教育委員による事業評価について (15分) 資料No.4
- (4) その他 (15分)
 - ・新潟県社会教育研修大会胎内大会 分科会発表の報告

4 その他

5 閉 会

会議終了後、第2回会議(8月開催)時に提出いただいた情報共有シートを元に情報交換会を開催します。(20分程度)

【現状と課題】

- （多様な学習機会の提供）**
- 市民の価値観の多様化、少子高齢化に伴う人口減少や担い手不足が著しい。また、多様化する人権問題・同和問題など、地域における現代課題に対して、各種団体等と連携・協力しながら解決を図る社会基盤の構築が求められている。
 - 個人の学びの要望に応えるとともに、生涯を通して学び、活躍できる担い手となるよう、地域の魅力ある資源を活用した地域づくり等、社会の要請に基づく学習機会の提供のほか、参加者の固定化及び事業のマンネリ化に対応した取組が必要である。
 - 課題解決のアイデアや気づきとなるような講座を、地域の団体と連携して実施する必要がある。
 - 【新規】部活動の地域移行の取組が本格化し、令和8年度からの実施に向けた取組を進めていく必要がある。
- （地域ぐるみの教育の推進）**
- 地域社会の連帯意識の希薄化等により、地域の教育力が低下し、家庭教育を支える仕組みや環境が大きく変化している。
 - 22の地域青少年育成会議では、各地域の状況に応じた活動を行っているが、学校との関係や事業のあり方に課題が生じている地域もあることから、支援が必要である。また、地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の高齢化・担い手不足が生じている。
 - 高等学校での不登校や社会人となる段階での不適應など、若者が自立していく中で、つまずき、ひきこもりになる状況が見られる。未来ある若者が社会的に孤立しないよう、義務教育終了後も途切れることなく、自立に向けて支援する活動を推進する必要がある。
- （施設管理・整備）**
- 【新規】デジタル化の進展に伴い、より一層行政サービスの高度化が求められていることから、所管施設の ICT 環境を整備する必要がある。
 - 公民館は、住民の学びやまちづくり活動を支える拠点となる施設である。また、職員が常駐する地区公民館は、子どもたちの居場所にもなっている。引き続き、住民が学びやすい環境を作っていく必要がある。
 - 公民館など所管する多くの施設は老朽化が進み、多額の経費負担が生じていることから、適切な維持管理や利用実態に合わせた管理の見直しを検討する必要がある。

【目指す姿】

「学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ」

【社会教育課の取組方向（重視する視点）】

【取組方向①】

多様な学習活動の推進
多様な学習機会の充実

- 多様な学習ニーズに対応するため、地域の資源や人材、NPO等の民間団体の取組と連携し、主体的な学びのきっかけとなる学習機会の提供や学ぶ環境の充実を図る。
- 参加者同士が学び合い、互いに高め合えるよう支援するとともに、市民に学びの輪が広まり学習の成果が幅広くいかされるよう、学びが循環する地域づくりを推進する。
- 【新規】文化部活動の地域移行の取組を通じて、子どもと地域の文化・生涯学習団体が共に活動する環境づくりを推進する。
- 一人一人が大切にされる社会となるよう、人権教育、同和教育を推進する。

【取組方向②】

家庭・地域・学校が一体となった子どもの健全育成

- 学校・家庭・地域が一体となって子どもの健全育成を推進し、郷土愛の醸成を図る。
- 地域青少年育成会議や地域団体の活動を支援するとともに、持続可能な青少年教育活動体制を整えるため、公民館等と連携する仕組みづくりを進める。
- 地域学校協働活動推進員の取組を周知するなど、「地域の子どもは地域で育てる」意識の醸成を図るとともに担い手の確保に努める。
- 義務教育終了後に困難を抱える若者の自立に向けた支援を進め、若者の居場所（Fit）を中核とする若者及び保護者への支援を充実させる。

【取組方向③】

施設管理・整備

- 【新規】住民の身近な学びの場、子どもの居場所としての環境を維持するとともに、ICT環境の整備を進める。
- 施設の実態や利用状況を踏まえ、維持管理や計画的な整備を進め、学ぶ環境の充実を図る。
- 公の施設の適正配置計画に基づいた取組を進める。

【令和6年度の重点事業】

多様な学習活動の推進・多様な学習機会の充実

【事業内容】

- 人権教育、同和教育の推進
 - ・人権意識を高めるための学習機会の充実を図る。
- 郷土を愛する心の育成
 - ・ふるさと上越の豊富な地域資源や人材を活用した謙信 KIDS プロジェクトの実施
- 未来を拓く人づくり
 - ・【新規】地域の多様な文化団体と連携した地域クラブフェアの開催など、文化部活動の地域移行の取組推進と生涯学習活動の活性化
- 地域・現代課題に対応する取組の推進
 - ・各地区公民館において、地域の課題解決の気づきとなるような講座を地域と連携して実施。
- どのような社会状況下であっても、市民の主体的な学びの意欲・関心が高まるよう、公民館での多様な取組を通じた、人づくり、地域づくりの推進。

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

3-1-1 人権・多様性の尊重、5-3-1-1 多様な学習機会の充実、5-3-1-2 多様な学習活動の推進

プラン3 多様な学びの推進 プラン6 人権・多様性の尊重

家庭・地域・学校が一体となった子どもの健全育成

【事業内容】

- 家庭・地域の教育力向上
 - ・家庭教育支援講座、親子活動講座等の実施
- 青少年の育成支援活動の推進
 - ・地域青少年育成会議の訪問を通じた各地域の状況把握と課題に応じた支援
 - ・地域青少年育成会議と公民館との事業連携の推進
 - ・市ホームページ等の SNS や広報紙等を通じた地域青少年育成会議や地域学校協働活動推進員の活動周知
- 若者育成支援の取組の充実
 - ・若者の居場所（Fit）の周知と活用の促進
 - ・親の会の開催による保護者支援の充実
 - ・関係機関・団体と連携した支援の推進

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

5-2-2-1 全ての子どもの学びの保障

5-3-1-1 多様な学習機会の充実

5-3-1-2 多様な学習活動の推進

プラン3 多様な学びの推進

施設管理・整備

【事業内容】

- 施設の適正管理と適正配置の取組推進
 - ・【新規】社会教育活動の質の向上や、施設の利便性の向上のため、所管施設のインターネット環境を整備する。
 - ・利用者が安全に安心して利用できる適切な施設の維持管理運営を実施する。
 - ・金谷地区公民館の移転整備を遅滞なく実施する。
 - ・公の施設の適正配置計画により整理が必要な施設について、将来を見据えた協議の実施。
 - ・上越科学館のより良い企画・展示が実施できるよう管理運営をする。

<第7次総合計画・第3次総合教育プラン>

5-3-1-1 多様な学習機会の充実 5-3-1 多様な学びの推進

プラン3 多様な学びの推進

令和6年度 一般会計当初予算要求一覧（案）

単位：千円

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額						対年度 増減額	事業概要	
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債	その他			一般 財源
社会教育課合計		834,009	1,251,093	0	3,336	545,400	44,353	658,004	417,084		
1	白山会館事業	1,450	1,278	0	0	0	6	1,272	▲ 172	○人権問題に対する正しい理解と認識を深めるための各種事業を開催する。	
2	小中学生学習会	1,087	805	0	0	0	0	805	▲ 282	○地区及び地区出身の小中学生を対象に学習会を開催する。	
3	白山会館管理運営	3,413	9,121	0	0	0	0	9,121	5,708	○人権・同和教育拠点施設である白山会館の管理運営を行う。	
4	市民啓発事業	449	450	0	0	0	0	450	1	○人権を考える講話会の開催等、人権問題に対する市民の啓発活動を行う。	
5	謙信KIDSプロジェクト	5,186	5,716	0	0	0	5,716	0	530	○地域資源や人材を生かした体験活動を通して、学ぶ意欲やふるさとを愛する心の育成、グローバル社会に生きる力を育てる。	
6	社会教育指導員設置費	11,125	12,117	0	0	0	0	12,117	992	○青少年教育及び社会同和教育などの社会教育事業の実施に際し、指導及び助言等を行う。	
7	社会教育委員	659	606	0	0	0	0	606	▲ 53	○社会教育委員（公民館運営審議会委員）による社会教育事業の評価や提言を事業に反映させ、市の社会教育の推進を図る。	
8	上越地区広域視聴覚教育協議会負担金	3,145	3,259	0	0	0	0	3,259	114	○上越地区広域視聴覚に関する事務を共同で管理及び執行する。	

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額					対年度 増減額	事業概要		
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債			その他	一般 財源
9	上越科学館管理運営費	69,333	71,668	0	0	0	0	71,668	2,335	○上越地域における科学的な知識の普及や、科学に親しむ習慣の形成に寄与するため、上越科学館の管理運営を行う。	
10	青少年育成支援事業	10,158	10,947	0	0	0	0	10,947	789	○街頭指導活動や環境浄化活動及び青少年育成活動を通して、青少年の非行、犯罪の防止と健全育成活動を実施する。 ○困難を抱える若者の社会的自立を支援するため、居場所を中核とした若者育成支援事業を推進する。	
11	地域青少年育成会議活動支援	9,436	9,468	0	0	0	0	9,468	32	○青少年の健全育成と地域の教育力の向上を図るため、「地域青少年育成会議」の活動を支援する。	
12	二十歳を祝うつどい運営事業	7,066	6,901	0	0	0	0	6,901	▲ 165	○大人としての自覚と自立を促すとともに、生まれ育った上越市への思いを深め、豊かな人間性と社会性を培う契機とする。	
13	各種団体補助金	2,866	3,121	0	0	0	0	3,121	255	○青少年の健全育成に関わる団体に補助金を交付し、活動の活性化を図ることにより、青少年の健全育成を推進する。	
14	地域学校協働本部事業	3,773	3,668	0	2,436	0	0	1,232	▲ 105	○地域で育てたい子ども像を学校と地域が話し合っ共有し、互いに連携しながら地域の特色をいかした教育活動に取り組むなど、学校・家庭・地域が連携・協働して子どもたちの健全育成を推進する取組を支援する。	
15	中学生の文化環境づくり事業	0	21,707	0	900	0	0	20,807	21,707	○中学校における部活動の見直しと協調し、子どもたちが将来にわたり継続して文化芸術活動に親しむことができる仕組みや制度づくりに取り組む。	
16	学習情報提供事業（生涯学習情報ガイドブックの発行等）	23	24	0	0	0	0	24	1	○学習機会や指導者等の情報を提供することにより、市民の自主的・自発的な学習活動を支援し、生涯にわたる学習活動の充実を図る。	
17	上越市民芸能祭（交付金）	210	218	0	0	0	0	218	8	○芸能学習の成果を発表する機会を創出し、市民の活動意欲の高揚を図るとともに、市民が芸術や文化に触れる機会を提供し、文化活動へ参加する機運を醸成する。	
18	生涯学習関連業務（機材貸出・出前講座・議会関係など）	2,769	6,430	0	0	0	0	6,430	3,661	○市民の自主的、自発的な学習活動を支援する。	

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額					対年度 増減額	事業概要		
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債			その他	一般 財源
19	美術展覧会事業	5,716	5,735	0	0	0	630	5,105	19	○市民に美術・芸術活動の成果を発表する場や鑑賞の機会を提供し、美術・芸術文化の振興を図る。	
20	新潟県美術展覧会上越展事業	731	962	0	0	0	0	962	231	○市における美術・芸術文化を推進するため、新潟県美術展覧会上越展を開催する。	
21	春日謙信交流館管理運営費	12,387	15,769	0	0	0	3,735	12,034	3,382	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行う。	
22	八千浦交流館はまぐみ管理運営費	38,731	29,998	0	0	0	4,273	25,725	▲ 8,733	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行う。	
23	スポーツハウスはまぐみ管理運営費	2,597	2,451	0	0	0	1,342	1,109	▲ 146	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行う。	
24	上越清里星のふるさと館管理運営費	19,788	25,574	0	0	0	1,928	23,646	5,786	○体験学習の施設として、生涯学習の振興と青少年の健全育成に寄与する。	
25	ユートピアくびき管理運営費	73,784	58,242	0	0	0	2,993	55,249	▲ 15,542	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行う。	
26	はーとぴあ中郷管理運営費	55,757	26,029	0	0	4,400	694	20,935	▲ 29,728	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な維持・管理を行う。	
27	生涯学習センター管理運営費	1,546	1,922	0	0	0	0	1,922	376	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
28	安塚区地域生涯学習センター管理運営費	8,824	7,980	0	0	0	608	7,372	▲ 844	○利用者が安全で快適に利用できるよう、4施設（中川、伏野、菱里及び須川）の適切な管理運営を行う。	

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額						対年度 増減額	事業概要	
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債	その他			一般 財源
29	大島区地域生涯学習センター管理運営費	608	663	0	0	0	51	612	55	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
30	吉川区地域生涯学習センター管理運営費	3,537	3,394	0	0	0	26	3,368	▲ 143	○利用者が安全で快適に利用できるよう、2施設（吉川旭及びび源）の適切な管理運営を行う。	
31	中郷区地域生涯学習センター管理運営費	6,747	5,245	0	0	0	91	5,154	▲ 1,502	○利用者が安全で快適に利用できるよう、片貝縄文資料館及び片貝地域生涯学習センターの適切な管理運営を行う。	
32	清里区地域生涯学習センター管理運営費	3,177	1,365	0	0	0	10	1,355	▲ 1,812	○利用者が安全で快適に利用できるよう、楡池地域生涯学習センターの適切な管理運営を行う。	
33	名立区地域生涯学習センター管理運営費	3,359	3,642	0	0	0	20	3,622	283	○利用者が安全で快適に利用できるよう、不動地域生涯学習センターの適切な管理運営を行う。	
34	野外活動施設管理運営費	1,850	3,707	0	0	0	0	3,707	1,857	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
35	七ヶ地区コミュニティセンター管理運営費	787	583	0	0	0	277	306	▲ 204	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
36	公民館事業	82,254	89,193	0	0	0	1,629	87,564	6,939	○参加者同士が学び合い、互いに高め合う機会と場を提供しながら、人づくりを推進する。	
37	公民館図書室事業	1,139	1,185	0	0	0	0	1,185	46	○地域住民が、公民館で身近に本を手取る機会を提供できるよう図書資料の充実を図る。	
38	公民館施設整備事業	0	552,654	0	0	541,000	0	11,654	552,654	○施設利用者の利便性を向上させるため、新公民館を金谷区内に移転整備する。	

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額						対年度 増減額	事業概要	
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債	その他			一般 財源
39	公民館管理運営費	220,454	65,834	0	0	0	4,397	61,437	▲ 154,620	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
40	浦川原区公民館管理運営費	9,520	3,128	0	0	0	117	3,011	▲ 6,392	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
41	大島区公民館管理運営費	11,622	8,246	0	0	0	218	8,028	▲ 3,376	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
42	牧区公民館管理運営費	293	329	0	0	0	0	329	36	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
43	柿崎区公民館管理運営費	23,509	32,079	0	0	0	1,442	30,637	8,570	○利用者が安全で快適に利用できるよう、地区館及び3分館（川西、下黒川及び黒川）の適切な管理運営を行う。	
44	大潟区公民館管理運営費	7,901	10,791	0	0	0	221	10,570	2,890	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
45	頸城区公民館管理運営費	16,910	10,980	0	0	0	199	10,781	▲ 5,930	○利用者が安全で快適に利用できるよう、5分館（南川、西部、大坂井、明治及び明治南）の適切な管理運営を行う。	
46	吉川区公民館管理運営費	6,817	37,023	0	0	0	495	36,528	30,206	○利用者が安全で快適に利用できるよう、地区館及び7分館（東田中、泉谷、勝穂、竹直、源、川谷及び旭）の適切な管理運営を行う。	
47	板倉区公民館管理運営費	9,438	10,643	0	0	0	230	10,413	1,205	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
48	三和区公民館管理運営費	9,496	7,802	0	0	0	112	7,690	▲ 1,694	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	

No.	事業名称	令和5年度 当初予算額	令和6年度当初予算要求額					対年度 増減額	事業概要		
			事業費	事業費	財源内訳						
					国	県	地方債			その他	一般 財源
49	名立区公民館管理運営費	15,663	14,132	0	0	0	276	13,856	▲ 1,531	○利用者が安全で快適に利用できるよう、地区館及び上名立分館の適切な管理運営を行う。	
50	安塚区公民館管理運営費	0	37	0	0	0	0	37	37	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
51	清里区公民館管理運営費	0	37	0	0	0	0	37	37	○利用者が安全で快適に利用できるよう、適切な管理運営を行う。	
52	オーレンプラザ管理運営費	46,919	46,235	0	0	0	12,617	33,618	▲ 684	○多くの市民が集い、語り、交流し、充実した活動を行えるよう、適切な管理運営を行う。	

令和6年度 補助金交付事業計画（案）

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
公民館係 (板倉区)	群馬県板倉町子ども会交流事業補助金	板倉子ども会交流会事業	群馬県邑楽郡板倉町の児童と相互交流を行うことにより、広い視野を持った心豊かな児童を育成するとともに群馬県邑楽郡板倉町との友好親善を深める。	186,000	
公民館係 (大潟区)	生涯学習フェスティバル補助金	卯の花音楽祭	大潟区出身の小山作之助を顕彰するとともに、音楽財産を後世に残すため音楽祭を実施する。	280,000	
公民館係 (頸城区)	生涯学習フェスティバル補助金	くびき文化祭	頸城区で活動を行う市民を中心に、音楽発表会や作品展を通して自ら学習した成果を展示・発表する。また、体験学習コーナーやブックリサイクル等も実施する。	311,000	
公民館係 (吉川区)	生涯学習フェスティバル補助金	吉川区生涯学習フェスティバル	生涯学習の成果発表や団体のネットワーク形成の推進を行う。また、作品展・芸能発表会等を行う。	130,000	
公民館係 (中郷区)	生涯学習フェスティバル補助金	中郷区生涯学習フェスティバル	取り組んできた学習や活動の成果を発表する場として開催し、相互の活動内容を理解するとともに、広く地域住民に知ってもらふ機会とし、もって生涯学習に取り組む意欲を高めるものとする。	150,000	
公民館係 (板倉区)	生涯学習フェスティバル補助金	板倉ふれあいまつり実行委員会	板倉区住民の生涯学習を推進し、学習の成果発表の場を提供するとともに、地域住民の交流を図るため、文化展をはじめとした各種イベントを開催・運営する。	80,000	

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
公民館係 (清里区)	生涯学習フェスティバル補助金	清里区生涯学習フェスティバル	地域で活動する団体や個人の作品展示や体験教室を実施することで、清里区住民の生涯学習を推進し、学習成果の場の提供をするとともに地域住民の交流を図る。	95,000	
公民館係 (三和区)	生涯学習フェスティバル補助金	三和区生涯学習フェスティバル	地域で活動する人たちの日頃の学習の成果発表の場として、文化祭を開催し、地域住民の連携を深め、地域の活性化を図る。	250,000	
公民館係 (清里区)	地域独自の予算事業補助金	スターフェスティバル2024 及び天文教育普及事業 実施主体： 天文指導協力員会	上越一の天文体験施設をいかして、天文教育の普及を図るため、観望会の実施協力のほか、スターフェスティバルを開催し、天文講演会や星空コンサート、天文工作教室等を実施する。	908,000	
生涯学習係	上越市小中学校PTA連絡協議会補助金	上越市小中学校PTA連絡協議会	家庭・学校及び単位PTA相互の連携強化と地域の教育力の向上を図るため、上越市小中学校PTA連絡協議会が行う広報紙の発行や研修会等の事業を支援する。	1,355,000	上限額
生涯学習係	上越市子ども交流活動支援事業補助金	単位子ども会、地区子ども会連絡協議会、地域青少年育成会議、文化活動団体（5人以上の構成員で組織され、市の区域内で活動する団体）	子どもの異学年交流や地域交流等の促進を図り、ひいてはリーダー育成につながる各種活動を支援する。	330,000	上限額は対象となる団体や範囲により1万円～10万円

担当係 (担当区)	補助金名称	補助対象団体 または事業	目的・内容	交付予定額 (円)	備考
生涯学習係	岩内町交流 事業補助金	上越市子ども 会連絡協議会	青少年の健全育成を図るため、上越市子ども会連絡協議会が行う北海道岩内町児童との姉妹都市交流事業「ジュニア上越の船」で来越した児童と当市の児童との交流事業を支援する。	40,000	上限額
生涯学習係	地域独自の 予算事業補 助金	すわっ子わく わく事業 実施主体： すわっ子クラ ブ	子どもたちの健全育成や住民の郷土愛の醸成を図るため、二貫寺の森での野外活動や各種体験教室等を実施する。	303,000	
生涯学習係	地域独自の 予算事業補 助金	児童の地域お 宝発見・地域 住民ふれあい 事業 実施主体： 上雲寺小学校 最寄会	児童の地域教育の成果を地域に周知するため、地域連携カレンダーを作成し配布する。	136,000	
生涯学習係 (柿崎区)	地域独自の 予算事業補 助金	第7回手しご と・手づくり 柿崎・上越作 品展 実施主体： 手しごと・手 づくり柿崎・ 上越作品展実 行委員会	ものづくり文化の伝承と世代間交流を促進するとともに、いきいきと健康に暮らせる地域社会の構築を図るため、ものづくりに取り組む市民の作品発表の場を設ける。	422,000	
生涯学習係 (牧区)	地域独自の 予算事業補 助金	青少年健全育 成体験事業 実施主体： 特定非営利活 動法人牧振興 会	体験型イベント「わんぱく村」を開催し、子どもたちが普段できない体験活動を通じて、「できた」の達成感や経験などの学びと成長の場を提供する。	495,000	
生涯学習係 (牧区)	地域独自の 予算事業補 助金	「うたって・ おどって・み て」楽しい暮 らしを応援事 業 実施主体： 牧文化協会	牧文化協会主催による「夢まつり」を開催し、「生涯学び続けることの楽しさ」を伝え、文化活動参加者及び鑑賞者の裾野を広げることで仲間づくりやふれあいを大切にする気持ちの醸成を育む。	109,000	

令和5年度 社会教育委員による事業訪問について

1 実施目的

社会教育課で実施する社会教育事業について、社会教育委員・公民館運営審議会委員から参加してもらい、事業に対する意見や提案を寄せていただく。寄せられた意見等を今後の事業計画や運営に反映させるなどして、より充実した社会教育事業の展開を図る。

2 対象事業

- ・各種公民館事業、社会教育事業（市展、生涯学習フェスティバル、謙信 KIDS プロジェクトなど） 対象事業を限定しない。

3 事業訪問の流れ

- ① 【社会教育課】各種公民館事業、社会教育事業の日程等を定期的に郵送する配布物と合わせてお知らせするほか、市ホームページ等で情報収集いただけるよう準備を進める。
- ② 【委員】各自興味のある分野の公民館事業や社会教育事業の日程を確認し、事業実施日の1週間前までに、訪問事業を社会教育係へ連絡する。（メール、電話、Fax）
- ③ 【委員】事業訪問を実施。（社会教育委員の名札着用）
- ④ 【委員】裏面「令和5年度社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート」により、意見・提案を事業訪問参加後1ヶ月以内を目安に市へメール・Fax・郵送・持参のいずれかの方法で報告する。
- ⑤ 【市】いただいた意見・提案を今後の事業計画や運営に反映できるよう検討する。

4 その他

- ・参加を強制としない。
- ・裏面「令和5年度社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート」の提出を受けて、自宅から事業開催会場までの距離に応じた交通費（22円/km）を口座振込で支給します。
- ・市民として申込・参加した場合も、意見・提案等ありましたら、任意の様式で報告をお願いします。（交通費の支給なし）

令和5年度 社会教育委員による事業訪問 意見等報告シート

事業名		講座名	
開催日		委員名	

No.	項目	評価 (※)	意見・提案
1	目的に対して、活動内容は適切であるか	
2	講座全体の雰囲気	
3	参加者の様子、取り組む姿勢 (受講中の表情など)	
4	全体を通しての感想及び意見 (自由記述欄)		
		

※ 評価 (◎: とてもよい ○: おおむねよい △: 改善する点がある ×: 改善すべき)

- お手数ですが、記入後社会教育係へシートを提出ください。(メール、FAX、郵送、持参のいずれかの方法をお願いします。)
- コメントは、該当欄に収まる程度の量で結構です。

【提出先】

〒942-8563
 上越市下門前1770 教育プラザ内
 上越市教育委員会社会教育課 社会教育係
 電話：545-9245、FAX：545-9272
 メール: shakaikyoubu@city.joetsu.lg.jp

令和5年度 社会教育委員による事業評価 (令和5年9月以降)

資料No.4-1

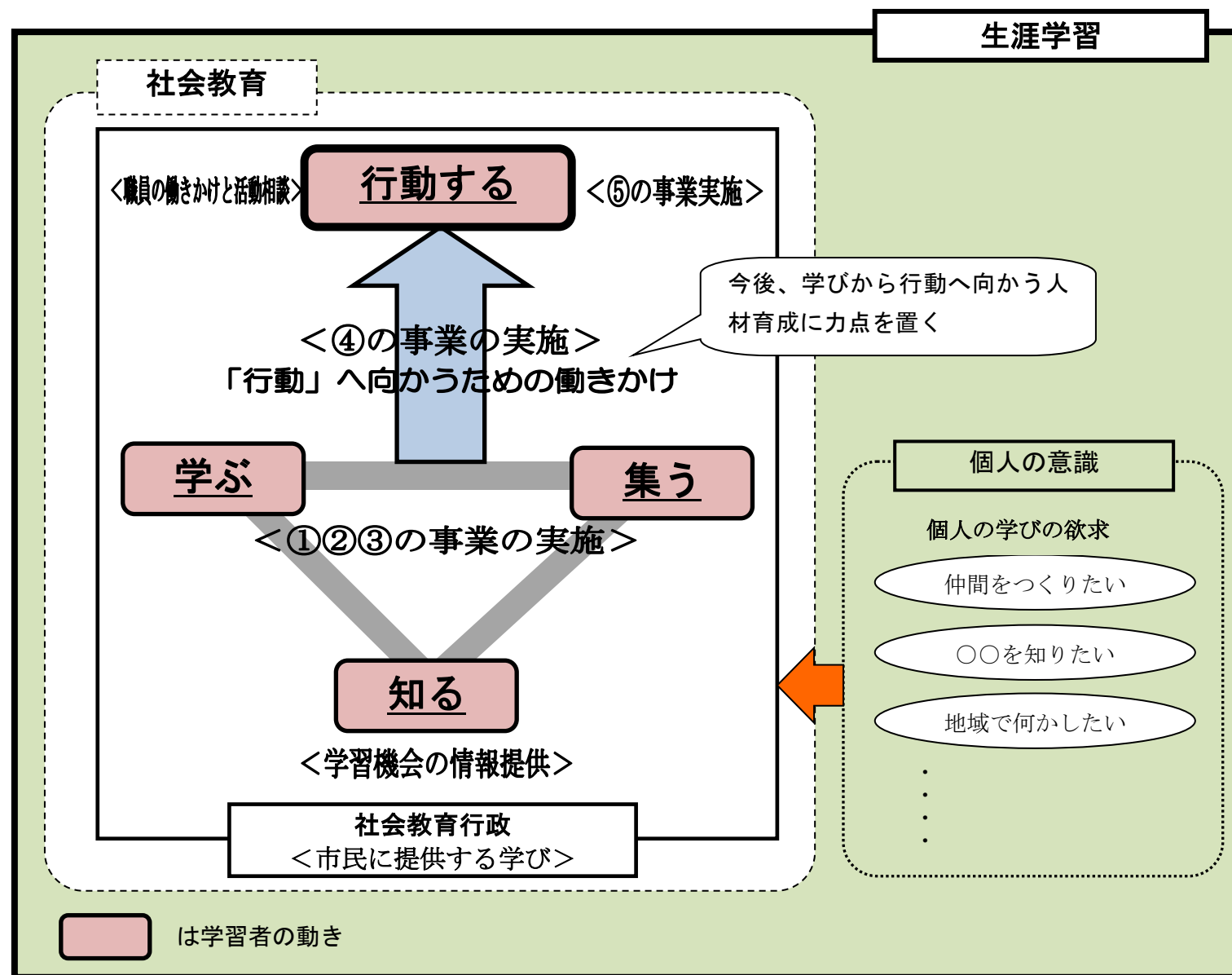
事業名	ねらい	開催日時	開催場所	活動内容	参加者数	社会教育委員による事業評価 ※評価(◎:とてもよい ○:おおむねよい △:改善する点がある ×:改善すべき)						今後の対応など		
						目的に対して、活動内容は適切であるか		講座全体の雰囲気		参加者の様子、取り組み姿勢			全体を通しての感想及び意見(自由記述欄)	
						評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント		コメント	
1	新堀川を探る(1)「潜函暗渠と日中堰」【大潟地区公民館事業】	新堀川河口の潜函暗渠と保倉川逆水や日中堰など地元の歴史を学習することにより、ふるさとに愛着を持つ人材を育てる。	R5.9.8(金)	大潟コミュニティプラザ	【座学】 ①大潟郷の新田開発と新堀川 ②湛水対策の河口潜函暗渠工事 ③新堀川から保倉川までの潟川下流・日中堰 ④湯守神社・新堀川開鑿記念碑、新堀橋の変遷	17	○		○		○		・講座運営形態の事例として、自主団体と公民館が連携しているのはとても良い。私的団体が、積極的に講座を運営するのは、団体の自主的活動をさらに推進するのに効果的である。 ・内容は詳しく、より深かった。受講者はそれを求めて参加しているので、一般的でないことがより良く参加者に受け止められていたように思う。 ・どの団体にも当てはまることだと思うが、会員の高齢化による後継者問題の解消を視野に入れながら、活動を継続するためには、参加者の年齢層を広げる必要があると思う。公民館としては、このような自主団体を支援する役割もあることから、開催日時を土日に設定するよう、団体に働きかけることも良いと思う。	・当講座は2回シリーズで実施。委員より参加いただいた第1回目は、現地学習を踏まえた事前学習として学びを深めた。講師となる団体からは貴重な資料や写真を提供いただきながら講義いただいたが、もともと関心がある参加者でない、内容としては難しかったように思う。 ・今後は、団体の活動周知を含め、幅広い年齢層の方々に関心を持ってもらえるような講座内容にしていくとともに、休日の開催についても検討していきたい。
2	川上善兵衛さんに学ぶ【三和地区公民館事業】	地域の著名人を知り、個人の学びの意欲を高めるとともに、交流の輪を広げる。	R5.9.20(水)	岩の原葡萄園・高士地区公民館	【岩の原葡萄園】 ①資料室 善兵衛の生涯について ・善兵衛の幼少期 ・過酷なぶどう造り ・勝海舟との親交 ・坂口謹一郎と鳥井信治郎とのつながり ・ワインの品種について ②第1号・第2号石蔵、雪室見学 ③葡萄園散策・善兵衛のお墓見学 ④ワインショップ見学 【高士地区公民館】 ①善兵衛ゆかりの樹木見学(4ヶ所) ②高士地区および高士地区公民館についての説明	12	○		◎		◎		・自主団体「学びの会」会員の参加が多く見られた。岩の原葡萄園の資料館での説明会では、彼らの学びを基にし、細部に及ぶ質問が多く出て、とても良かった。・・・表立っては語られていない地域での人脈・人のつながりが分かって、さらに興味が掻き立てられた。 ・個人的には、高士地区公民館主事によるミニ講座は改善が必要と思った。“善兵衛にゆかりの樹木を見学する”とあったので、期待していたが・・・改善が必要と感じた具体的な部分は以下の通り。主事の長い自己紹介は不要。 “高士区の見どころお宝”資料に記述されている“善兵衛ゆかりの樹木”のゆかりに特化して具体的に説明したほうが良かった。例えば、ユリノキ(チューリップの木と記述あり)について、「初代校長が植樹育成した子孫の木」と記載しており、主事の説明もそれのみだった。初代校長が善兵衛だったことをしっかり説明すると良かった(質問が出て始めて分かった)。高士地区の住民にとっては当たり前のことかもしれないが、他地区住民参加の多い当講座では、さらに意識的に詳しく説明する必要があったと思う。(何がゆかりか分からんという声があった・・・) ◎ 他地区の公民館主事と連携して講座運営することはとても良い。しかし、担当部分への理解・受け取り方が主催分館主事と異なるないように、事前にしっかりと打合せしておく必要がある。	・担当公民館主事の説明が不十分であったことについて、直接本人に説明し理解を得たところである。今回のように他地区の公民館主事を講師として事業を実施する際は、事前協議を十分に行い、誰もが理解できる説明を心掛けていくようにしたい。 ・講座内容によってはストーリー性も重視し、参加者の更なる興味関心を呼び起せるような分かりやすい講座内容となるよう工夫したい。
3	家庭教育支援講座【新道地区公民館事業】	子どものしつけはどうあるべきかについて考え、きちんと聞くこと・話すことの大切さを学ぶ。また参加者同士の情報交換により、子育ての不安を解消する。	R5.10.25(水)	富岡小学校	しつけと体罰の違いに触れながらの講演と、参加者同士の情報交換を行った。	16	○	・しつけと体罰の違いや「愛の鞭ゼロ作戦」などについて考えることができた。近くの4人グループで、子育ての悩み等を話したり共感したりすることによって、保護者同士の新たなつながりが作られたことがよかった。	○	・就学時健診時に公民館事業として家庭教育講座を行うことは、保護者・学校・公民館のいずれにもメリットがあり、保護者に必要な情報を届けることができる。公民館事業のアピールもよかった。	◎	・講義とグループワークの長さのバランスがよく、集中して参加している様子が見ええた。話題共有の場は、代表者の発表より、インタビュー形式などで気軽に発言できるようにしたい。	・就学時健診の待機時間に講座を実施したため、普段公民館へ足を運ぶことが少ない世代からも講座に参加していただくことができた。また、参加者からは小学校入学前に保護者同士で交流ができたことが好評であったことから、引き続き学校と連携した家庭教育支援講座講座を実施していきたい。 ・グループワークでは、4人グループで子育ての悩みや工夫を話し合った後、代表者から発表してもらい、全体で共有した。参加者がより気軽に発言できるような雰囲気づくりに努め、インタビュー形式を含めた発表方法についても検討したい。	
4	おおがたワクワクキッズ(3)作ろう!サイコロカレンダー【大潟区公民館事業】	野外活動や制作体験を通して、仲間づくりを行う。	R5.12.10(日)	大潟地区公民館	エコ工作 ・サイコロカレンダーづくり	8	◎	・時期的に合う企画です。親子での作業や、道具の扱いなど良い体験が出来ている。	○	・経験のない子供たちは一つ一つの作業に真剣に向き合っていた。 ・参加者の年少の同行者が会場内を走り回っていたのは少し騒々しく落ち着かない気がした。	◎	・それぞれ個性が出てくる作品になっていき、積極的に取り組んでいた。 ・大人もだんだん真剣モードになって子供と取り組んでいた。	・普段、木材加工をする機会がなくなってきましたが、カレンダー作成ということで分かり易い目標を持って作業に取り組んでおりました。 ・装飾に使用した木の実は主催者側で事前に用意されていてスムーズに使用できましたが、どんな木に、どのように実っているのかが写真等で示されていると、なお良かったと思います。 ・会場に長机が沢山あるので作業を机の上でできたのではないかと思います。子供たちが寝そべって作業をしていたり、保護者が膝の上で作業をしていたのが気になりました。 ・大潟地区公民館は3階建の立派な建物ですが、中の設備は改善が必要だと思います。特にトイレが和式トイレのみのところがあり、子供にも高齢者にも使いにくいと思います。	・作品づくりで使用する材料については、個別に講師に聞く子どもたちもいたが、全体に周知できるような工夫があればよかった。 ・当講座はブルーシートを敷いて実施したが、活動の様子を振り返ると、長机を使用した方が制作しやすかったように思う。今後は、活動内容を想定しながら実施しやすい体制を整えたい。 ・公民館設備の改修については、当課が所管する約60の施設が抱える多くの修繕及び改修案件と同様に、必要性や優先度を判断しながら、計画的な整備を進めていく。

上越市の社会教育事業の「学びのグランドデザイン」

目指す姿 **学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち**

- ・市民の学びの輪：市民が身近な学びの場集い、学ぶ楽しさを知り、学びを深め、行動する循環を生み出します。
- ・人を育む：社会教育事業のアプローチにより、上越市の未来を担う人材を育成します。
- ・地域を支える：育成した人材が課題解決に向けた行動を起こすことで地域を支えます。

■「学びのグランドデザイン」イメージ図



■ 当市における事業の目的と5本の事業の柱

<事業の目的>

- *ともに学び、ともに**はぐくむ人づくり**を推進する。
- *学習成果が活かされる**学びの輪**を形成する。
- *つながり、支え合う**地域づくり**を推進する。

<5本の事業の柱>

- ①『学びのきっかけづくり』
学びのきっかけとなる事業を通じて、学びの意欲を高め、交流の輪を広げる。
- ②『未来を支える人づくり』
さまざまな体験活動を通じて、子どもたちの豊かな心をはぐくむ。
- ③『育ち合い、支え合う家庭環境づくり』
子どもが健やかに育つよう、家庭の教育力向上を図る。
- ④『地域・現代課題に対応した地域づくり』
地域の課題や現代課題を学習することにより、課題解決に向けた意識を高める。
- ⑤『行動する人への支援』
これから行動する人や自主的に活動している団体、個人を支援する。

令和5年度 事業分類

5つの事業の柱	年齢期 目的	青少年（0～18歳）期		成人期	高齢期
		6歳	12歳		
学びのきっかけづくり	地域住民のニーズに応じた趣味や教養講座等から個人の学びの意欲を高めるとともに、交流の輪を広げる。			趣味・教養講座 体育・レクリエーション講座	
未来を支える人づくり	地域資源及び地域の人材を活用した体験活動や交流等を通じて、子どもたちの豊かな心をはぐくむ。	青少年教育活動事業 こうみんかんキッズフェスタ 謙信 KIDS プロジェクト			
育ち合い、支え合う家庭環境づくり	子どもが健やかに育つよう家庭の教育力向上を図るとともに、子どもの居場所づくりに努める。	家庭教育支援講座、家庭教育講演会 親子活動講座 夏休み☆子どもつどいのひろば			
地域・現代課題に対応した地域づくり	各地域自治区における地域の課題や情報モラル等の現代課題を学習することにより、課題解決に向けた意識を高める。	社会同和教育・人権教育事業 公民館のつどい 地域・現代課題講座			
行動する人への支援	これから行動しようとする人や自主的に活動している団体、個人への活動支援を通じて、活動機会の提供及び活動の維持・継続を図る。	【令和3年度～】ふるさと未来づくり事業 分館事業、地域公民館事業、ボランティア活動、団体・サークルや地域活動への支援、生涯学習フェスティバル 育成会議支援、市P連支援、子ども会支援、成人式、市展、県展、市民芸能祭、共催・後援等			

上越市の社会教育事業の「学びのグランドデザイン」について

●ポイント1 ビジュアルデザインの見直し

- ・「学びのグランドデザイン」と「事業分類」とを俯瞰することで、関係性がより視覚的に分かりやすくなるよう1枚の資料に集約
- ・資料の左半分に<目指す姿> <基本方針> <5つの事業の柱>を記載し、右半分に<5つの事業の柱>に基づく社会教育事業を記載

●ポイント2 <目指す姿>の再定義

- R5「学びの輪が 人をはぐくみ 地域を支えるまち」
- R6「学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ」

●ポイント3 基本方針の記載方法の変更

- ・3つの基本方針「市民の学びの輪」「人をはぐくむ」「地域をつなぐ」の記載方法をより伝わりやすくなるよう以下のとおり変更
- (1)「基本方針」と明記
- (2)各基本方針の内容を以下のとおり変更
 - 「地域をつなぐ」 R5「地域を支えます」
R6「地域をつなぎます」
 - 「人をはぐくむ」 R5「育む」
R6「はぐくむ」 ▶ 柔らかな印象となるようひらがな表記へ
 - 「市民の学びの輪」 R5「学ぶ楽しさを知り」
R6「わくわくする学びの楽しさを知り」
- (3)「市民の学びの輪」のイメージ図を掲載
「市民が身近な学びの場に集い、わくわくする学びの楽しさを知り、学びを深め、行動する循環」を表すイメージ図を掲載

●ポイント4 「5つの事業の柱」の見直し

- ・第3次教育プランの目標や社会教育委員からの意見を踏まえ、以下のとおり見直し
- (1)リード文及び矢印を追加
<基本方針>を下から上へと伸びる太い矢印により、5つの事業の柱で、市民の「主体的な学びを实践するための下支えをし、目指す姿に向かっていくという社会教育事業全体のイメージを表現
- (2)事業の柱の名称の見直し

●ポイント5 事業分類表記の見直し

- ・第3次教育プラン等にあわせ、事業分類表記を見直し
- R6 … 25 (R5 … 14) ※ふるさと未来づくり事業の(再掲)を除く
- ▶ふるさと未来づくり事業は事業の性質上、柱「4.地域や社会の課題を踏まえた地域づくり」「5.行動する人への支援」の両方に記載

<目指す姿>

「学びの輪が 人をはぐくみ 地域をつなぐ」

<基本方針>

地域をつなぐ

育成した人材が課題解決に向けた行動を起こすことで地域をつなぎます

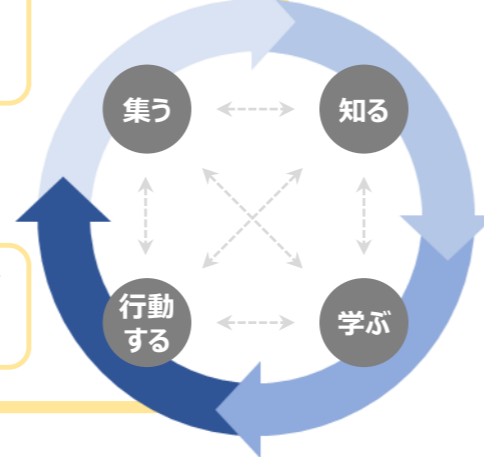
人をはぐくむ

社会教育事業のアプローチにより、上越市の未来を担う人材を育成します

市民の学びの輪

市民が身近な学びの場集い、わくわくする学びの楽しさを知り、学びを深め、行動する循環を生み出します

<学びの輪>



<5つの事業の柱>

社会教育事業を5つの視点で取り組むことにより、市民の自己実現の達成や地域課題等の解決に向けたきっかけづくりなど、主体的な学びを実践するための下支えを進めていきます

1

学びのきっかけづくり

2

未来をひらく人づくり

3

人をはぐくむ家庭環境づくり

4

地域づくり
地域や社会の課題を踏まえた

5

行動する人への支援

<令和6年度 事業分類>

青少年(0~18歳)期 6歳 12歳	成人期	高齢期
1. 学びのきっかけづくり (4事業) 誰もが生涯にわたって学ぶことができる機会を提供し、主体的な学びへの意欲を高め、交流の輪を広げる		
生涯学習情報の提供		
趣味・教養講座		
体育・レクリエーション講座		
出前講座		
2. 未来をひらく人づくり (6事業) 地域での学びや地域との関わりを通じて、主体的に学ぶことの楽しさや喜びを知り、子どもたちのチャレンジ精神とふるさとへの愛着を育てる		
青少年教育活動事業		
夏休み☆子どもつどいのひろば		
こうみんかんキッズフェスタ		
謙信KIDSプロジェクト		
部活動の地域移行 (生涯学習の推進)		
学び愛フェスタ (生涯学習の推進)		
3. 人をはぐくむ家庭環境づくり (5事業) 家庭、学校、地域が連携し、ともに学び、子どものすこやかな育ちを支える		
家庭教育支援講座、親子活動講座		
地域学校協働活動推進員の活動 (育成会議支援)		
上越市小中学校PTA連絡協議会支援		
子ども交流活動支援		二十歳を祝うつどい
4. 地域や社会の課題を踏まえた地域づくり (6事業) 地域課題や現代課題を学び、課題解決に向けた意識を高めることにより、豊かな地域社会づくりにつなげる		
小・中学生学習会		社会同和教育・人権教育
街頭指導、特別街頭指導の実施		若者の居場所「Fit」の運営を通じた義務教育終了後の支援と支援ネットワークの構築
地域・現代課題講座		
ふるさと未来づくり事業		
5. 行動する人への支援 (5事業)※再掲1 芸術・文化に親しむ場の提供や、意欲を持って行動する人・団体を支援することにより、持続可能な活動と未来への学びの輪をつなげる		
(再掲)ふるさと未来づくり事業		
分館事業、ボランティア活動、団体・サークルや地域活動への支援、生涯学習フェスティバル		
市展、県展の開催		
市民芸能祭の開催		
後援、共催による事業支援		